



匠の聚大賞
「神宿る村」
匠の聚フォトコンテスト
2019
横山恵理氏
講評

四季に渡ってバリエーション豊かに川上村が表現されています。作者が考える川上村の世界観がよく考えて組み立てられていて評価できます。中奥で撮影された人々が集う写真には「今と昔」が交差する一瞬が見事に写し撮られています。また人物と風景が巧みに組み込まれたタイトルが作品を昇華しています。撮影技術と組み写真の構成も含め大賞にふさわしい作品です。



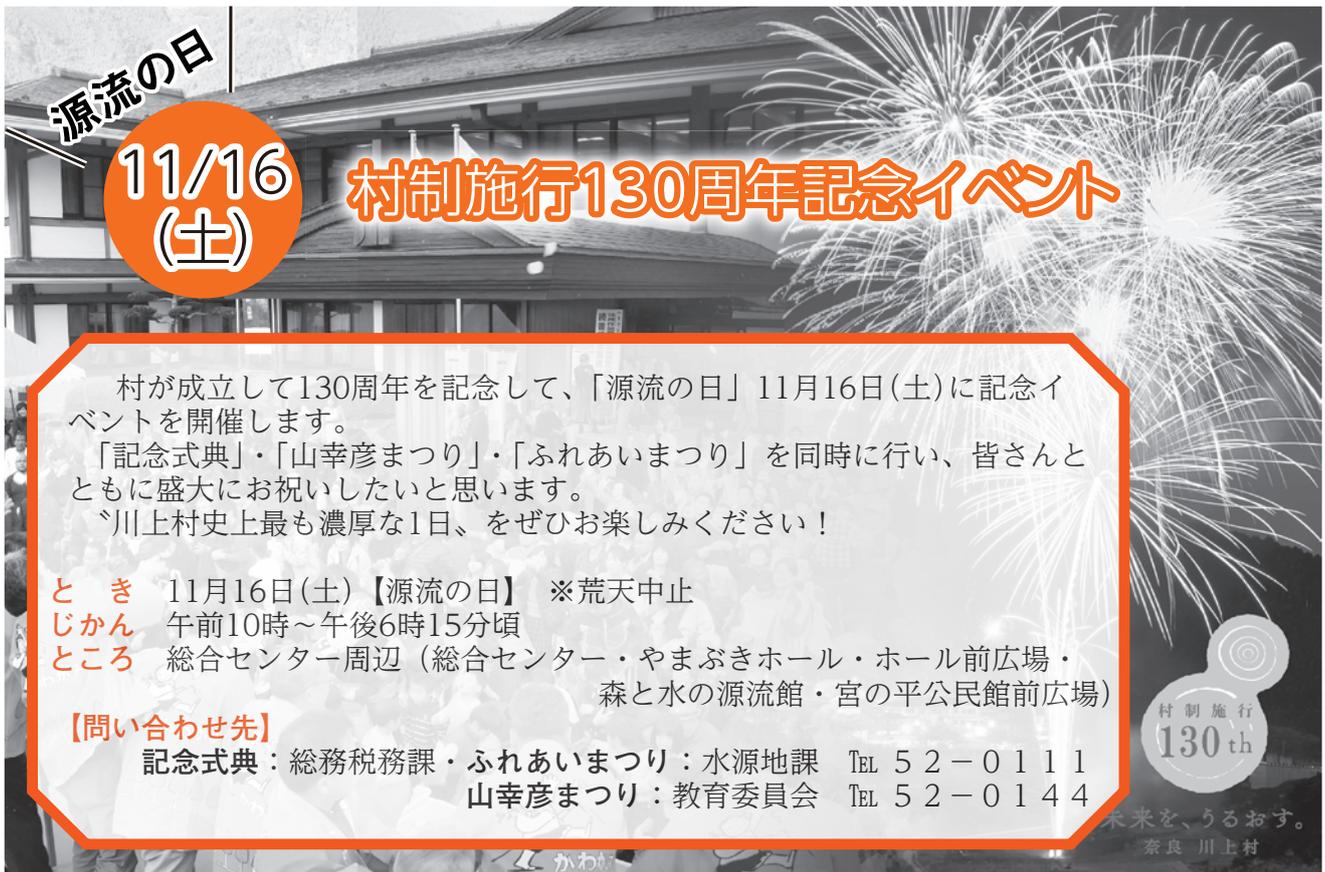
● 主な内容 ●

村制施行130周年イベント	2・3
村の出来事	4
源流ツアーリズム	5
満足ガイド	10
職員募集	14

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえない水がつけられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)



村が成立して130周年を記念して、「源流の日」11月16日(土)に記念イベントを開催します。

「記念式典」・「山幸彦まつり」・「ふれあいまつり」を同時に行い、皆さんとともに盛大にお祝いしたいと思います。

〴〵川上村史上最も濃厚な1日、をぜひお楽しみください!

と き 11月16日(土)【源流の日】 ※荒天中止

じかん 午前10時～午後6時15分頃

ところ 総合センター周辺 (総合センター・やまぶきホール・ホール前広場・森と水の源流館・宮の平公民館前広場)

【問い合わせ先】

記念式典：総務税務課・ふれあいまつり：水源地課 TEL 52-0111

山幸彦まつり：教育委員会 TEL 52-0144

村制施行
130th

未来を、うるおす。
奈良 川上村

出展一覧

	出展者	内容	場所
山幸彦まつり実行委員会バザー	社会福祉協議会	豚汁	ホール前1階
	特産品開発チーム	特産品販売 (あまごの天むす・デザート・飲み物 など)	
	商工会女性部	焼きそば・ジュース	
	漁業協同組合	鮎・鮎飯	
	かわかみらいふ	からあげ	
	匠の聚	カフェ・作品展示	ホール前2階
	大阪工業大学	ロボット操縦体験	
	吉野かわかみ社中	木工体験 木工製品販売	
	森林組合		
	川上郷木材林産協同組合	PR・宣伝	
	ホテル杉の湯	あてもの	
	南都銀行	くじびき	
	郵便局	花の苗・メダカ	
	JA ならけん	手づくり品	
	シルバー人材センター	みかん	
	身体障がい者福祉協会	しめ縄・コーヒー	
	老人クラブ連合会	サンマ	
	建設業組合	柿・みかん	
	建築労働協同組合	食品の展示	
	食生活改善推進員協議会	展示	
芳水塾			
村立図書館	古雑誌販売・展示等	図書館	
教育振興会	児童生徒作品展示	ギャラリー	
森と水の源流館	入館無料・展示	森と水の源流館	
まつり彦	村民作品展	ギャラリー	
	お茶席	総合センター1階	
	村の歴史の展示	ホワイエ1階	

	出展者	内容	場所
ふれあいまつり 協賛企業	近畿日本鉄道	景品付ききじ引き	ホール前1階
	イムラ封筒	軽食販売	
	ならコープ	健康チェック コープ商品販売など	
	大和ハウス	わたがし販売	
	奈良中央信用金庫		
	ならトヨタ	企業紹介・粗品配布	
ダイハツ	コペン試乗		
山幸彦まつり一般バザー	手作り工房 雄	木工製品	公民館前広場等
	寿おでん	おでん	
	アルポール	柿の葉寿司・栃餅・草餅	
	すぎもと	おはぎ・寿司・お茶	
	ファーム花実	パン・リース	
	Premiru	布製品・焼き菓子	
	はなちゃん	ホットドッグ・栗ぜんざい・お餅・雑貨	
	杉っ子	お菓子・パン	
	林しいたけ園	生しいたけ	
	カラオケたかちゃん	サーターアンタギー・パン・ジャム	
朝日館	柚子羊かん・柚子餅・栃餅		
ヘアワークス	バーバリュウム・ちりめん細工		
紀の川じるし	やまいき市	地元野菜・御所の米	ホール前2階
	アスカグリーンファーム	乾燥きくらげ・野菜	
	片上醤油	醤油・淡色だし	
	紀ノ川農協	紀の川流域の特産品 (果物・飲み物・お菓子等)	
	築野食品	こめ油・山椒香油	

スケジュール

※進行状況により変更になる場合があります

時間	山幸彦ステージ (やまぶきホール)	ブース	ふれあいステージ (ホール前1階)
10:00	記念式典	山幸彦まつり実行委員会バザール ふれあいまつり協賛企業バザール 一般バザール	
11:00			
11:30	ふれあいステージ ・やまびこ太鼓 ・協賛企業紹介 ・紙飛行機飛ばし大会 ・ナライガーショー		
14:00	山幸彦ステージ ・杉バイオリン (まほろばカルテット) ・大正琴 (はなみずき) ・コーラス (華音) ・太鼓 (龍幻・飛鳥太鼓・まほろば太鼓団魅会) ・スペシャルゲスト ※ホール内は入場者数に制限があるため、入場規制をかけることがあります。あらかじめご了承ください		
17:00			お餅まき
18:00	花火大会 ※天候 (雨・風) やダムの水位の関係で中止になる場合があります		

会場へのアクセス

- ・お車での来場 **会場 (宮の平) へは一般車両の進入はできません。**
役場前・大滝ダムサイト・健民グラウンドの臨時駐車場をご利用ください。
 会場まで無料のシャトルバスが運行します。

- ・バスでの来場 やまぶきバス等 (有料) に加えて、臨時の村内周回バス (無料) が運行します。

A	深山	柳瀬	高佐	中井口	依引	木工の里	西河	西河口	大滝	大津古	寺尾	北塩谷口	役場	やまぶきホール
行き①	9:00	9:01	9:02	9:03	9:04	9:06	9:10	9:11	9:12	9:15	9:16	9:17	9:18	9:20
行き②	13:00	13:01	13:02	13:03	13:04	13:06	13:10	13:11	13:12	13:15	13:16	13:17	13:18	13:20
行き③	15:25	15:26	15:27	15:28	15:29	15:31	15:35	15:36	15:37	15:40	15:41	15:42	15:43	15:45
帰り①	12:20	12:19	12:18	12:17	12:16	12:14	12:10	12:09	12:08	12:05	12:04	12:03	12:02	12:00
帰り②	15:20	15:19	15:18	15:17	15:16	15:14	15:10	15:09	15:08	15:05	15:04	15:03	15:02	15:00
帰り③	18:50	18:49	18:48	18:47	18:46	18:44	18:40	18:39	18:38	18:35	18:34	18:33	18:32	18:30

B	入之波	伯母谷口	大迫ダム	大迫口	柏木	北和田口	上多古	上多古口	北和田	ふれあいセンター	白川渡	下多古	武木	中井戸	下井戸	人知	やまぶきホール
行き①	9:00	9:14	9:18	9:19	9:23	9:24	9:25	9:26	9:26	9:27	9:29	9:31	9:33	9:36	9:37	9:40	9:43
行き②	13:00	13:14	13:18	13:19	13:23	13:24	13:25	13:26	13:26	13:27	13:29	13:31	13:33	13:36	13:37	13:40	13:43
行き③	15:32		15:39	15:40	15:43	15:44	15:45	15:46	15:46	15:47	15:48	15:50	15:51	15:53	15:54	15:57	16:00
帰り①	12:43	12:29	12:25	12:24	12:20	12:19	12:18	12:17	12:17	12:16	12:14	12:12	12:10	12:07	12:06	12:03	12:00
帰り②	15:27		15:20	15:19	15:16	15:15	15:14	15:13	15:13	15:12	15:11	15:09	15:08	15:07	15:06	15:04	15:01
帰り③	19:13	18:59	18:55	18:54	18:50	18:49	18:48	18:47	18:47	18:46	18:44	18:42	18:40	18:37	18:36	18:33	18:30

匠

の聚フォトコンテスト
〜川上村の情景〜



大賞受賞された横山さん
(写真左)

村の魅力様々な視点から捉え、新たな一面を発見したり、都市部に発信することを目的に行われている「匠の聚フォトコンテスト」。応募総数112点の中から榎原市在住の横山恵理さんが「匠の聚大賞」を受賞されました。横山さんは村と連携協定を締結している大阪工業大学の講師として以前から村との交流があり、村にまつわる文学作品を「そらみつ文庫」というホームページで紹介されています。

授賞にあたり横山さんは「文化や情景など目に見えるものだけではなく、それを守り続けてきた人々も川上村の魅力だと思う。これからもその魅力を発信していきたいです」と話されました。

地

域フォーラム
を開催



村の取り組みを発表する栗山村長

「**県**政発展の目標と道筋」について、県内の市町村長や県民と議論を深め、奈良新「都」づくり戦略をまとめるために知事と市長村長が意見交換を行う「地域フォーラム」が、11月3日にやまぶきホールで開催されました。

当日は川上村を含めた6市町村の首長が8分程度でそれぞれの取り組みを発表し、荒井知事や他の市町村長が意見を述べ、議論を行いました。

本村の栗山村長は、「水源地の村づくり」の理念や、それに基づいた取り組みを順序立てて説明し、源流を守ることの必要性を述べました。

山

のふるすた
を開催

山暮らしの冬支度「山のふるすた」が10月26日と27日の2日間にわたり、匠の聚で開催されました。

当日は普段あまり見られない芸術家たちのアトリエを訪問したり、ものづくりワークショップやたき火を囲んでの焼き芋、お餅つき、特製ラーメンの販売などが催されました。

秋の風が感じられる匠の聚で、芸術家たちと一緒にゆつくりと流れる時間を楽しむ2日間になりました。



屋外のこたつでゆつたり、と

秋

の芸術祭
in 川上村



大盛況の木工作家展



来場者全員で合唱した田舎コンサート

秋の芸術祭と題し、総合センターやまぶきホール・3階ギャラリーにて「第2回田舎コンサート」と「川上村木工作家展」が開催されました。

木工作家展では、村で活躍する木工作家たちが制作したぬくもりのある作品の数々が展示され、多くの方が来場されました。ホールで開催された田舎コンサートでは、作曲家の土井雄子氏や、三重県甲賀市の女声合唱団「コールフラウミント」の皆さんが出演され、童謡など皆さんよくご存じの曲を演奏するなど、川上村の秋の芸術を堪能する1日となりました。

「かわかみ源流ツーリズム」がはじまります！ Vol.1

「全体構想」が間もなく認定！

平成29年8月号でお知らせのとおり、現在、村ではエコツーリズム推進法に基づく川上村版エコツーリズムを「かわかみ源流ツーリズム」として「全体構想」に取りまとめ、関係4省庁（環境、国土交通、農林水産、文部科学）に申請しています。この認定を受けると、国から広報やツーリズムの実施に関する支援が得られるもので、川上村の全体構想は本年11月下旬に認定される見通しです。村ではこの認定を見込み、全体構想の実現に向け平成30年4月に源流ツーリズム推進室を設置し、事業の具体化に取り組んできました。

「かわかみ源流ツーリズム」とは

かわかみ源流ツーリズムが取り組むのは、川上村の自然環境の保全や歴史や暮らし、伝統行事などを保存継承していくために、それらの資源を活用し、多くの人たちに体感してもらい、その価値を見つめ直そうというものです。その中には、もちろんだム湖面などのインフラ資源の活用も含まれます。

近年では、森と水の源流館による水源地の森ツアーをはじめ、洞窟探検、水瀑など季節を感じるハイキング、キャニオニング（川下り）、ダム湖面でのカヌーなど、自然とのふれあい方やマナーを伝えるツアー型の体験プログラムで村の魅力を発信する村内外の事業者も増えてきました。

先進地では住民による身近な体験プログラムが人気

平成21年に全国初の認定を受けた埼玉県の飯能市では様々なツアーやプログラムを実施し、市の観光を盛り上げています。例えば「地域のまつりをもっと楽しむツアー」「林業地見学と芋煮会」「晩秋の生きもの観察」「薪割り・火起し体験&五右衛門風呂」「ミニ門松づくり」など、シンプル・短時間・少人数のプログラムが多く見られます。中でもプロのガイドではなく、地元の一般の方が「案内人」となる運営方法も特長的です。

「魅力の種」は身近なところに

みんなが参加し、みんなが主役となって、川上村のありとあらゆる資源を活用し「川上宣言」の理念のもと、様々な体験プログラムを創り出し、提供し、村の元気を生み出し、川上村のファンを増やしていきましょう。

川上村ではどんな体験プログラムが可能でしょうか。私たちの普段の生活の中にも、都会で暮らす人にとっては「魅力の種」がたくさん隠れているかもしれません。

来月号からは具体的な進め方などを紹介していきます。

◆地域資源（自然・文化・歴史・人）の連携を高め、さまざまなプログラムを創り、チーム丸となった宣伝活動によって、人を惹きつけます！



「頑張ります！栗山です」

もはや常態化したとも言える昨今の自然災害。この課題を何度本コラムで取り上げたことでしょうか。先日台風19号は台風シーズンが遠ざかった10月に、しかもこれまであまり台風による自然災害に縁がなかった東日本において、未曾有の被害をもたらしました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災地の皆さんへのお見舞いと1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

そんな折、あるジャーナリストの言葉が心に響きました。それは、私たちが長年にわたり訴え続けている「源流の危機は国土の危機」に通ずる話でした。その内容とは、地球温暖化はもちろんのこと、食糧や燃料を供給して国を支えてきた山村や農村が、過疎化や時代の流れに飲み込まれ著しく疲弊し、

活力が削がれていった末、守り続けてきた森林や農地が荒廃したところが、昨今の自然災害の要因の一つではないか、と指摘したものです。このことは、まさに我々が危惧してきたことです。ここでふと思いつくのが、スウェーデンの16才の高校生で、環境活動家のグレタ・トゥーンベリさんの言葉です。さきの国連での演説で「大人たちは、地球の絶滅のはじまりになっているのに、経済成長の議論ばかりしている。許せない！」と。あの衝撃発表と鋭い眼差しは胸に刺さるものがありました。

大人、特に源流に住む私たちに、は、「自然との共生」のあり方と、暮らしの豊かさや潤いを求めることに、さらなる知恵と行動が必要であると再認識しました。未来の子どもたちのためにも、「水源地の村づくり」に全力で取り組んでいきます。

村づくり塾が再出発します！

活動が停滞していた村づくり塾の運営を見直し、新体制として塾長に宮口侗迪先生（早稲田大学 名誉教授）を迎え、本来の「塾」という組織や趣旨に立ち返り、「互いに学び鍛え合う場」として再スタートします。

あらためて「塾生を募集」していますので、興味がある方はお気軽にご連絡ください！

とき 11月21日(木)
ところ 役場第1会議室

【申し込み・問い合わせ先】
定住促進課
TEL 52-0111

かわかもんがゆく。地域おこし協力隊活動記

皆さんこんにちは。協力隊3年目の朝日です。

10月の広報に「奈良県アウトドアフィルム上映会」と称したイベントのチラシを入れさせていただきました。「水の森あそび研究所」ってなんだろう？と不思議に思われた方もいるかもしれません。この研究所は川上村の自然の中で遊ぶことをテーマに、村外に魅力を発信するための、いわば架空の研究所です。

今回の上映会は「水の森あそび研究所」として発信したいことをコンセプトとして、国内外から集めたよりすぐりのアウトドアスポーツの短編映画と、東京からお招きするゲストによるトークイベ



上映会のチラシ



This Mountain Life : Coast Range Traverse Segment@Banff Center

ントで構成する大規模なイベントです。

今まで見たこともない世界かもしれないかもしれませんが、きっと気に入っていただける場所が見つかると思います。村外の方と川上村の方、同じ空間で一緒に楽しんでワクワクしていただき、新しいことを知る機会や、新しいものが生まれるきっかけとなればと思っています。

どうぞよろしくお願ひします！

(朝日 陽子)



かわかみらいふ通信

コープ宅配

迎春のご注文を受付中です！

コープの宅配では、「おせち」や「しめ縄」など迎春商品の注文を受付中です。ぜひご利用ください！
またコープに入会希望の方は、かわかみらいふまでお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

かわかみらいふ(吉田) TEL 54-0521



かわかみSS

灯油プラス1缶運動キャンペーン実施中！

冬の寒さに向け、灯油をもう1缶備えませんか？

今なら灯油ポリタンク（18ℓ）の容器が

特別価格 1缶 **500円**（税込） ※11月末まで

ぜひお買い求めください。

【注文・問い合わせ先】

かわかみSS TEL 52-0715

灯油の配達も
受付中！

灯油プラス1缶で
安心

私たちは
満タン&灯油プラス1缶運動
を展開しています。

もしもの時のために、車は満タンに、灯油は多めに備えましょう。

今年も大盛況でした！「かわかみらいふ3周年大感謝祭」

10月27日に、ふれあいセンターにて「かわかみらいふ3周年大感謝祭」を開催し、朝から村内外より来られた大勢の方でにぎわいました。

野菜や果物、吉野ストアやコープ、やまいき市の商品販売に加え、本場土佐の鯉のわら焼き実演販売や吉野消防署による煙体験など、盛りだくさんの内容でした。

皆さんの笑顔が印象的な秋の1日でした。来年の周年祭もお楽しみに！



図書館だより

本でアート入門!

芸術の秋です。この時期、県内でも正倉院展をはじめ様々な美術展が開催されています。まずは本から、アートに触れてみませんか?



「芸術がわからなくても
美術館がすごく楽しくなる本」
藤田 令伊 (秀和システム)

美術館ってなんだか敷居が高いな...と感じている方にお勧めしたい、気軽に楽しむための美術鑑賞入門書です。「ミエ買いつけ、で作品をシビアに見る」、「作品名を自分で考えてみる」など、実践してみたくなる楽しみ方のアイデアが満載です。

「作例でわかる! 山岳写真上達法」
中西 俊明/写真・文 (山と溪谷社)

雑誌『山と溪谷』の表紙写真も手掛けた作者による、山と山中の自然の撮影ノウハウに特化した一冊です。紅葉をはじめ魅力的な被写体が多い秋、カメラを片手に山を散策してみたいかがででしょうか。



「えをかくかくかく」
エリック・カール/作
アーサー・ビナード/訳 (偕成社)

ぼくは えを かく。あおいうま、あかいわに、きいろいうし...。「はらぺこあおむし」でおなじみの作者の実体験から生まれた、自由に感じて描く喜びと 鮮やかな色彩にあふれた絵本です。

読書感想画等の展示も行いますので、ぜひお立ち寄りください。

②秋の読書週間が始まりました。図書館では、期間中に来館した方にスタンプカードをお渡しします。スタンプを貯めると素敵な景品をプレゼント! 詳しくは図書館までお問い合わせください。

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

	日	月	火	水	木	金	土
◆						1	2
11	3	4	5	6	7	8	9
月	10	11	12	13	14	15	16
◆	17	18	19	20	21	22	23
◆	24	25	26	27	28	29	30

	日	月	火	水	木	金	土
◆	1	2	3	4	5	6	7
12	8	9	10	11	12	13	14
月	15	16	17	18	19	20	21
◆	22	23	24	25	26	27	28
◆	29	30	31				



絶望の林業

田中 淳夫 (新泉社)

『樹喜王 土倉庄三郎』等の著者で川上村とも関わりの深い森林ジャーナリスト・田中淳夫氏の最新著書です。日本の林業の抱える問題点について、その現状に鋭く切り込み分かりやすく解説・指摘しています。タイトルにもなっているショッキングな「絶望の林業」に対し、川上村をはじめとする吉野林業は昔ながらの作法を守る「希望の林業」として取り上げられています。

お知らせ

- ①11月16日(土)の山幸彦まつりでは、例年通り除籍雑誌・図書処分市を行います。当日、図書館は開館しています。児童、生徒の

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144

森と水の源流館だより

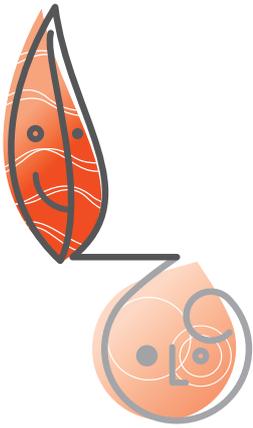
November, 2019 vol.204

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の四十三

「国道沿いの道標（上多古）」…国道169号線から北和田に渡る古い橋のところに自然石の道標が建っています。上多古川をさかのぼった先にある阿古の滝と、吉野川を渡った先にある金剛寺までの距離が記されています。かつて大峯山へ向かう人たちが賑わっていた頃の名残です。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



10月の水源地の森

台風19号が抜けた後、水源地の森の見回りに行きました。その時、スタッフがコウヤマキの球果（コウヤマキぼっくり）を見つけました。その球果の先端からは葉っぱが生えていました。ひよつとして

10月の水源地の森

10月には台風19号がやってきました。まずは、被害を受けた皆様にお見舞い申し上げます。

この台風は、首都圏を襲ったことから、ニュースでもかなり大きな扱いになりました。ハツ場ダムや渡良瀬遊水地など上下流のインフラ整備に報道が偏っていましたが、源流の森も大切な緑のダムであることをもっと報道してほしいと思いました。

幸い、川上村の緑のダムの1つでもある吉野川源流―水源地の森では大きな被害はありませんでした。

先端の種から発芽したのかと思っ
て調べてみました。すると、10月
頃に熟すコウヤマキの球果は、し
ばしば球果の先に葉が出るのが特
徴とのこと。まだまだ、知らない
ことがいっぱい、学ばなければ
いけないことばかりです。



球果の先端から葉が出ている変わったコウヤマキぼっくり。

ところで、コウヤマキは国の天然記念物「三之公トガサワラ原始林」で有名なトガサワラと同じく、温帯系針葉樹の一つです。中生代に出現し、第三紀末まではヨーロッパにも分布していました。その後、分布は狭まり、現在では日本固有種になっています。温暖だった第三紀から第四紀前半（約6430万年前〜200万年前）に北半球に広く繁栄したトガサワラと同様に、寒冷期に分布を狭めながらも生きのびてきた地球の歴史の生き証人です。

コウヤマキは、村内では仏花用に栽培・出荷されている集落もあり、身近な植物です。川上村は、このように地球の生き物の源流をたどるような生き物が身近に観察できる素晴らしいフィールドです。今年には村制施行130周年の記念式典が源流の日の11月16日に開催されます。この機会にさまざまな源流に思いを馳せてみたいと思います。

※11月16日の「源流の日」は無料でご入館いただけます。この機会にぜひ、ご来館ください。

～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわがみ満足ガイド



匠の聚

■開業20周年企画「匠の聚在住作家展」

「天と地」をテーマに、イラストレーター・小川こころ氏の個展が開催されます。会期中には作品展示やライブペイント、お絵かきワークショップなどが開催されます。

と き 令和元年12月7日(土)
～令和2年1月26日(日)

■匠と創る！文化講座「一刀彫干支づくり」

奈良の伝統工芸「一刀彫」で来年の干支「子」を制作します。刃物など道具類は貸出しさせていただきますので初心者の方でも大歓迎です！

と き 11月30日(土)
じかん 午前10時～午後5時
(制作終了後解散)

ところ 匠の聚
講師 木彫・松本一平
定員 15名(先着順)
参加費 3,500円(税・材料費込)
締切 11月26日(火)

受講生
募集！



■山幸彦まつりに出展します！

11月16日に開催される山幸彦まつりに匠の聚からカフェを出店します。白屋地区と瀬戸地区にお世話になりました出張教室で制作いただいた作品の展示もありますのでお気軽にお立ち寄りください。

【申し込み・問い合わせ先】
《匠の聚 TEL 5 3 - 2 3 8 1》

森と水の源流館

■「源流の日」特別展示

～森と水の源流館の大発見を振り返る～

村での発見を源流館のこれまでの歩みとともに振り返るこの日限りの展示です。

本州初「キリノミタケ」、36年ぶり「カワノリ」、外来種に注意「ムネアカハラビロカマキリ」などを詳しく解説します。

当日は村制施行130周年記念イベントをやまぶきホール周辺で開催していますので、合わせてお立ち寄りください。

と き 11月16日(土)・「源流の日」
ところ 森と水の源流館

※関西文化の日につき**入館無料**

■源流学の森づくりボランティア

30年ほど前に伐採され、再生しつつある天然林を立派な源流の森に戻すべく試行錯誤しています。山小屋を拠点に除伐したり、土留めや獣害防止について考えたり、森での交流を楽しみながら活動しています。

と き 11月23日(土・祝)
じかん 午前9時～午後5時
ところ 源流学の森
(森と水の源流館集合・解散)

定員 10名(小学5年生～)

■改修工事に伴う休館のお知らせ

森と水の源流館は空調機器改修工事を行うため、下記の期間を休館することを予定しています。期間中は館内の見学はできませんが、行事等については予定どおり行います。工事後の開館は**令和2年4月2日(木)**からとなります。ご迷惑おかけしますがよろしくお願いいたします。

改修期間
令和元年12月2日(月)
～令和2年3月31日(火)

【申し込み・問い合わせ先】
《森と水の源流館 TEL 5 2 - 0 8 8 8》



11・12月

村の行事予定

表の見方
行 **事** **名**
じ **か**
と **こ**
ろ

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日		11 / 11	12	13	14	15	16
内容				のびっこ広場 10:00~11:30 やまぶき保育園			村制施行130周年 記念イベント 10:00~18:15 やまぶきホール周辺
日	17	18	19	20	21	22	23
内容							
日	24	25	26	27	28	29	30
内容			ニコニコザールーム 14:30~16:00 やまぶき保育園			へき地巡回診療 10:00~15:00 ふれあいセンター	アウトドアフィルム 上映会 13:00~ やまぶきホール
日	12 / 1	2	3	4	5	6	7
内容				クリスマス会 15:00~16:00 (予定) 図書館			かみせタイム 13:30~ やまぶきホール
日	8	9	10	11	12	13	14
内容		村議会定例会 10:00~ 役場2階 議場					

野生鳥獣被害の防止に向けて JAならけんが捕獲用の檻を寄贈

10月8日にJAならけんよりイノシシ捕獲用の檻と目録が村に贈呈されました。

これはJAならけんが、深刻化している野生鳥獣による農作物被害への対策として行っている鳥獣被害防止対策支援事業の一環で、奈良県内の希望のあった鳥獣被害防止対策協議会に対して、高さ・幅1メートル、奥行き2メートルの組み立て式の檻をそれぞれに1基ずつ、合計25基配布しています。

毎年、村では400頭以上のイノシシやシカが捕獲されていますが、まだまだ捕獲する必要があります。

贈呈された檻は、今後猟友会に積極的に活用してもらい、連携を図ってイノシシやシカの捕獲を推進していきます。



寄贈されたイノシシ用の檻

【野生鳥獣に関する問い合わせ先】 地域振興課 TEL 52-0111

やまぶき保育園保護者会 からのお知らせ

やまぶき保育園の保護者会費を有効に利用するため、保護者会内で意見を募った結果、映画「みんなの学校」の上映会を実施することになりました。

保護者の関心が高いこの映画を、村内在住・在勤の皆さんにぜひご覧いただきたいと思っています。お気軽にお越しください。

と き 11月29日(金)

- ①午前10時
- ②午後 1時15分
- ③ 6時

と ころ ①②総合センター研修室
③やまぶきホール

備 考 申し込み不要・無料
※今月の折り込みチラシ参照

【問い合わせ先】

やまぶき保育園保護者会・北芝

TEL 070-4017-1132

今、学校で 川上小学校 9～10月の様子

秋の遠足

9月20日、全校で東大阪にある「ドリーム21」という施設に行きました。
 午前中は「のびのび広場」でいろいろな屋内遊具を使って思いっきり遊びました。
 午後は「探検広場」で楽しく科学の学習をしました。
 子どもたちの笑顔をいっぱい見ることができた遠足でした。



弁当給食

健民グラウンドでの運動会練習の時に、給食を弁当箱につめてもらい、みんなでいただきました。
 とても豪華でおいしいお弁当でした。



新刊図書紹介

図書委員会の子どもたちが、今年の新刊図書を紹介してくれました。実際に手に取って見ることができ、とても有意義な時間になりました。



第4回村民大運動会

今回は、保・小・中のみでの実施となりました。平日にもかかわらず多くの方にお越しいただき、ありがとうございました。

子どもたちは、演技に競技に係活動にと全力を出し切ることができました。
 優勝は赤組、準優勝は青組でした。両チームともよくがんばりました。



教育かわがみ

第82回 教育長通信

☆第68回全国へき地教育研究大会 長野大会

今年の全国大会は、10月10日、11日の両日、長野県で開催されました。村教委と小中学校から3名が参加しました。台風19号が迫り来る中での大会開催で大変でしたがいい研修になりました。千曲川氾濫等で被災された地域の方々に衷心よりお見舞い申し上げます。今回も分科会場校参加には小中一貫教育校や義務教育学校を選び、手分けして研修に取り組みました。長野県は昔から評判の教育



県であるので期待を胸に臨みました。やはり、斬新な教育実践が披露され、主体的に生き生きと活動している子どもたちの様子があり、さすがだと感服して帰りました。教育の成果は、即、子どもたちの活動に反映しますから、子どもたちの様子をを通してその学校の日頃の営みがわかります。そういう意味で長野県はすばらしい実践を続けていることを実感しました。

☆第63回奈良県へき地教育研究振興大会野迫川大会

今年の奈良県大会は、10月25日、野迫川村で開催されました。野迫川村は、平成25年に校舎が一元化され、小学校校地に中学校と保育園が併設されています。現在、小

学生7名と中学生3名が保育園児とともに元気に生活しています。当日は大勢の参観者に囲まれて、普段とは大いに異なる環境の中での授業公開や学習発表会にも関わらず、堂々と対応している姿に感心しました。

「太陽となろう」という題名のへき地教師の歌がどの大会会場でも歌われます。どんなに辺鄙な土地であっても、どれほど少数であっても、教育が必要な子どもたちがいる限り、教師はその場に向いて、子どもたちの太陽のような存在になろうと、教師たちがお互いに激励し合う歌です。太陽や月の光は分け隔てなく遍く注ぎます。同様に、教師も教育や文化の



光を漏れなく注ぎ、へき地の子どもたちを社会的弱者にしない存在であろうとする決意を披瀝しています。歌うたびに教師を頼りにする健気な子どもたちの姿が浮かび、胸に迫り来るものがある歌です。

◇11月・12月の学校の動き

10(火)	9(月)	7(土)	3(火)	2(月)	29(金)	28(木)	27(水)	23(土)	21(木)	17(日)	16(土)	15(金)	14(木)	13(水)	12(火)	11(月)
体重測定	振替休日	かみセット発表		安全点検			避難訓練	祝日 勤労感謝の日	校内マラソン大会	村制施行130周年イベント	源流の日	マラソン試走	立哨指導	青少年芸術劇場		体重測定・生活点検
			3年学力テスト⑤	耐寒走開始	期末テスト	期末テスト	期末テスト			県中学校卓球新人大会			数学検定・歯科検診	3年三者懇談会②	3年三者懇談会①	
														防災訓練②		

役 場 職 員 募 集 の お 知 ら せ

募集職種 一般事務職（Ⅰ類、Ⅱ類）・保育士（やまぶき保育園にて勤務）

採用人数 若干名（一般職）
1名（保育士）

受付期間 令和元年11月22日（金）まで
※土・日・祝日を除く

受験資格

- ・昭和54年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
- ・高等学校卒業程度以上の学力を有する人で、地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方
- ・**川上村内に住所を有する方、または採用後に定住できる方** ※一般事務職のみ
- ・保育士資格を有する人、または令和2年3月末日までに取得見込みの方 ※保育士のみ

提出書類

- ・自己紹介書（写真貼り付け、HPよりダウンロードまたは役場で配布）
※本人希望記入欄に受験する試験職種を必ず記入してください
- ・写真（縦4cm・横3cm）2枚
※1枚は自己紹介書貼付
- ・最終学校卒業（見込）証明書 1通
- ・資格証の写し 1通 ※保育士のみ

試験期日

募集締め切り後に書類選考を実施し、合格者は下記のとおり試験を実施します
第1次試験 令和元年12月8日（日）
第2次試験 令和2年1月下旬

合格発表 令和2年2月上旬

採用日 令和2年4月1日

【申し込み・問い合わせ先】

〒639-3594 吉野郡川上村大字迫1335-7

川上村役場総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

詳しくは村のホームページをご覧ください

キャッシュレス・ポイント還元事業 のお知らせ

まだ登録申請をしていない中小店舗の皆さんへ

- ・キャッシュレスを導入するだけでなく、決済事業者経由での登録申請が必要です
- ・決済事業者等に関する相談ができる地域サポート事務局が全国9カ所に開設されました
- ・事務局や決済事業者を語る詐欺にご注意ください
※本事業において、口座番号等を電話でヒアリングすることはありません

既に登録申請をしている中小企業の皆さんへ

- ・複数のクレジットカード会社と契約している場合、すべてのクレジットカード会社へ加盟店登録を行う必要がありますのでご注意ください

【問い合わせ先】 一般社団法人キャッシュレス推進協議会
TEL 0 5 7 0 - 0 0 0 6 5 5

令和元年度台風第19号災害義援金募集 のお知らせ

受付場所

- ・匠の聚 ・木工センター ・役場 ・診療所
- ・丹生川上神社上社 ・ホテル杉の湯 ・森と水の源流館
- ・総合センター ・かわかみらいふ

【問い合わせ先】 住民福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

特設人権相談所開設のお知らせ

12月10日は「人権デー」

12月4～10日は「人権週間」

国際連合は、1948年第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー（Human Right Day）」と定め、加盟国等にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日～10日）を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。川上村でも下記の通り特設人権相談所を開設します。

と き 12月4日（水）

じ かん 午前10時～12時

と ころ 役場1階 書籍室

【問い合わせ先】

住民福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

入選 拾生と呼ぶ在所なりてふ栃黄葉

阪本 蓉子(東川)

特選 町並の古きを愛でて秋遊び
 評 今秋吟行は宇陀街道を歩いた。大した雨にもならず、汗もかかず町並にただよう秋の季語に触れて悠久の味わいに浸った。

宇陀街道吟行

入選 檻樓菊の絮いっせいに空にたつ

望月 彰美(迫)

佳作 蜜蜂の巣箱を据えて秋彼岸
 通草採り高枝はさみを担ぎゆく
 虫時雨山路はるかに家二軒
 虎杖の花穂切り落し杖となす

住川 準典(武木)
 上田 一郎(伯母谷)
 新子谷生子(北和田)

評 すでに読んだ事のある本を取り出して読むとは、夜長の季語にぴったりである。夜長を一人でもて余しているのだ。

枘 恭子(東川)
 柘 恭子(東川)

特選 同じ本又取り出して夜長かな

竹田サダ子(大滝)

評 月の出を大太鼓で待つとは何とも異様なこと。静かな琴の音で待つのかと思えば。その場に居合して知った意外性と臨場感の力。

前田 景子(大滝)

特選 大太鼓叩きて月を待ちにけり

松本 全代(大滝)

評 運動会は秋の行事。内容から幼稚園であろうと察する事が出来る。和やかな音楽と動きが中七・下五により明白である。

矢野典子選

特選 運動会競技はいつもおあいこに

川上俳句会



川上俳句会

矢野典子選

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 11月20日(水)
 受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

とき 11月26日(火)
 受付時間 午後2時～3時30分
 ところ ふれあいセンター (北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 TEL 52-0344



のびっ子広場

リズム遊び (加藤直美先生)

とき 11月13日(水)
 午前10時～11時30分

ところ やまぶき保育園

ニコニコ☺マザールーム

とき 11月26日(火) 午後2時30分～4時

ところ やまぶき保育園

※お茶・タオルなどをお持ちください

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019

消防署からのお知らせ

暖房器具を正しく使えていますか？

これから秋が過ぎ冬を迎えるにあたって、暖房器具を取り扱う機会も増えてくると思います。夏場と違って、冬場は空気が乾燥するため、火災が発生しやすくなります。

ちょっとした不注意や暖房器具の誤った使用方法によって大きな火災へとつながってしまいます。日頃から正しい方法で暖房器具を使用し、火災を未然に防ぎましょう。

暖房器具からの火災を防ぐポイント!!

燃えやすいものの近くでは使用しない!

特に、ストーブの上やコタツの中で洗濯物を乾かしたりする行為は危険です。

燃料の給油は火を消してから!

給油は、必ず火が消えたことを確認してから行ってください。

スプレー缶やカセットボンベを近くに置かない!

スプレー缶やカセットボンベをストーブの近くに置くと、熱によってスプレー缶内部の圧力が上がって爆発する怖れがあります。また、使用後のガス抜きをストーブの近くで行うと、可燃性ガスに引火して火災となる危険性があります。

【問い合わせ先】 吉野消防署 TEL 0746-32-1011

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」



いけだ ももえ
池田 百笑ちゃん(宮の平)
(平成30年11月22日)

1歳

今日まで無事に
大きく育ってくれてありがとう！



しもにし さら
下西 沙羅ちゃん(入之波)
(平成28年11月2日)

3歳

いつも元気で明るい沙羅ちゃん。
生まれてきてくれてありがとう。
これからもすくすく大きくなあれ！



わせだ たくと
早稲田 拓人くん(高原)
(平成30年11月19日)

1歳

今日も生きてて
おめでとう！

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ウチワゴケ

(団扇苔)

コケの名が付けられているが、コケシノブ科のシダ植物。コケはもともと「木毛」の意味で、木の毛のような小さな植物、あるいは植物のようなものの総称として使われた。そのため、植物学上のコケ以外にもこのようにコケの名が使われていることが多い。

その名の通り葉は1cm程の団扇型で葉柄はごく短い。葉の葉脈の端にラップパ状の包膜が立ち上がって見え、その中に胞子囊群がある。世界の熱帯域を中心に広く分布し、日本でもほぼ全土に分布。川上村では、渓谷沿いの岩、樹幹上にコケを伴い着生しているのをよく見かける。

おくやみ

更江 基夫 様 (瀬戸)

10月11日 94歳

池田 幸二郎 様 (高原)

10月24日 82歳

社会福祉協議会へのご寄付

左記の方より社会福祉協議会へ善
意が寄せられました。

10万円 高貝全幸 様 (西河)

亡き父の供養として

10万円 福本サカエ 様 (宮の平)

30万円 菊谷浩直 様 (大滝)

亡き母の供養として

村の人口

10月31日現在			
人口総数	1,376人	(-8人)	
男	661人	(-5人)	
女	715人	(-3人)	
世帯数	788世帯	(-3世帯)	
10月中の異動			
転入	3人	転出	8人
出生	0人	死亡	3人

広報かわかみ

令和元年11月11日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1-335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.19.jp